

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2022年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,632	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,804	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（2021年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,365,856	円	利用者に支払った賃金総額	10,842,536	円	収支	2,523,320	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,113,808	円	利用者に支払った賃金総額	10,277,217	円	収支	1,836,591	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2021年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 1名

※取得を進めた免許等：パン国家技能検定

制度の活用内容：国家検定を利用した基本的なパン製造の技術向上

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数 0名

③のうち1名は雇用継続期間が6月に達している

※登用した日 年 月 日

勤務形態：〇〇〇

就業時間： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数 0名

※実施した期間： 月 日～月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数 0名

※実施した期間： 月 日～月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数 0名

※実施した期間： 月 日～月 日

就業時間（短時間）： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数 0名

※実施した期間： 月 日～月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数 0名

⑧ 計画的付与制度を活用した人数 0名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 月 日～月 日

取得日数・時間 日 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数 0名

※取得した内容：〇〇〇

取得した期間： 月 日～月 日

就業時間： 時 分～時 分

職務内容：〇〇〇

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（2022年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している

② 研修実施回数 外部 0回/内部 16回

対象職員数 3人

うち研修受講者数 3人

※研修名 アセスメントシートの使い方

研修講師 鈴木

実施日・受講者数 5月 9日 3人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 0回

※研修、学会等名 〇〇〇

実施日 月 日

※学会誌等名 〇〇〇

掲載日 月 日

発表テーマ 〇〇〇

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している

④ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名 永寿荘/住友林業

実施日/参加者数 4月 20日 6人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数 2回

※商談会等名 モバクショウ

主催者名 日本製

日時 2月28日～3月3日

内容 製パン製菓産業の機械・設備、原材料・資材、関連情報の見本市

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している

⑥ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 2010年11月11日

人事評価制度の対象職員数 6名

うち昇給・昇格を行った者 6名

当該人事評価制度の周知方法 給与規定

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している

⑦ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容 〇〇〇

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関 〇〇〇

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容 〇〇〇

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ファールニエンテ
住所	横浜市泉区和泉町1011-1
電話番号	045-392-3265

事業所番号	1413600931
管理者名	鈴木康介
対象年度	2022年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>ファールニエンテのベーカリーにて、地元農家が作った作物を素材にしてパンの商品化を行う。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>ゆめが丘農園 × ファールニエンテ</p> <p>ゆめが丘駅すぐ近くのイチゴ農家「ゆめが丘農園」のイチゴを使ったデニッシュです</p> <p>コラボレーション</p> <p>甘っばいイチごとカスタード生クリームをふんたんに使ったデニッシュ、コーヒーや紅茶と一緒にいかがですか?</p> <p>地産地消</p>
<p><目的></p> <p>地域の農家のイチゴを使ったパンを商品化することで、イチゴのロスを少なくするとともに、地域での農産物を地域で消費する。地産地消を推し進める。</p>	
<p><成果></p> <p>イチゴのデニッシュを作成した。バリエーションを増やすことで、イチゴの使用量も増え、農産物を多く使用することができた。イチゴという素材を使用することで、相互の宣伝効果が上がっている。</p>	<p>摘み取り体験用で一定数のイチゴを育てる際にどうしても発生してしまう、小さな実の行き先がなく、廃棄していたイチゴを、ファールニエンテで商品化している。イチゴのデニッシュにすることで、たくさんのイチゴを使用した。ファールニエンテにとってはおいしいパンの提供、地域連携、地産地消、フードロス対策といろいろな切り口でお客さんに楽しんでもらえる商品にすることができた。また農家さんからは体験や販売には回せないサイズを利用してもらえて助かるとのことで、来年以降も継続してほしいという声がある。ポップやファールニエンテInstagramでもゆめが丘農園を紹介し、相互での集客アップを狙った広報を行っている。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none">・摘み取り体験に向かないサイズを使ってくれるので助かる。・毎週定期的に注文があり、安定して出荷できるので助かる。・お互いの関係がよくなる、また来店者がそれぞれの場所を行き来して、相乗効果が見込めるので良い。・引き続き来年もやってもらいたい。			
連携先企業名	ゆめが丘農園	担当者名	美濃口 等